

市民がつくる
市民が学ぶ
市民が拓く
生涯学習情報誌

Stage

月刊ステージ・アップ

up

'94

夏季

号 【7・8月合併号】

高橋市長と女性芸術家4人が
文化を創造するまちで論議！



多摩川の花火



いまを話す

「川崎・ごみを考える市民連絡会」代表 飯田和子さん
ごみ激増は「豊かな生活」が原因

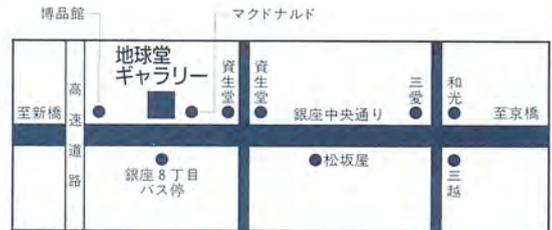
「ステージ・アップ」の表紙絵を飾った自然派画家

田中保自選展

自然への思いやりと環境破壊への憤りをキャンバスにぶつける川崎市麻生区在住の画家、田中保さんが8月22日(月)から東京・銀座の地球堂ギャラリーで個展を開きます。終末、暗黒、追放、蘇生、地球、始源をテーマにコラージュ、油絵などの60点を展示します。田中さんには小誌昨年夏季号から3回、表紙を飾っていただきました。読者のみなさんが「田中保自選展」をご覧下さいますようお願いいたします。

★日時 8月22日(月)～28日(日) 11時～19時 (最終日は17時まで)

★会場 地球堂ギャラリー
 (銀栄ビル コスモ天地堂
 2階・地下1階)
 地下鉄銀座駅かJR新橋駅下車
 東京都中央区銀座8の8の6
 ☎03(3572)4812



Stage Up 夏季 号もくじ/1994年

□高橋清市長と女性芸術家による座談会□

「文化を創造するまちづくりをめざして」

川崎の方向は芸術・文化・教育が柱

◎はりきってますグループ紹介◎ 11

身近な自然に触れあう

——高津地区一日二万歩歩こう会

■ほんねインタビューいまを話す■

川崎こみを考える市民連絡会代表 飯田和子さん

こみ激増は「豊かな生活」が原因 12

○市民アカデミー10月生募集 16

●学習・文化情報 18

◆フランスシス・レイ・グランドオーケストラ

公演決定!! 22

◇津軽三味線の高橋竹山 発売迫る 23

編集後記 24

◎表紙絵……………多摩川の花火——清水幹子さん

(小誌は再生紙を使用しています)

◆今秋、「いい汗 いい顔 いい仲間」に出会いませんか！◆

小中学生とその父母の参加を募ります

おやこで「創造 体験 そして ふれあい」をしませんか。当事業団は、川崎市の青少年教育施設と協力して、今秋、小中学生のみなさんとその父母が「いい汗 いい顔 いい仲間」に出会い、楽しい思い出を体験していただこうと「青少年教育施設連携事業」を行います。みなさんの参加申し込みをお待ちしています。ことしは「国際家族年」。



◀親子で陶器づくりをしてスキップを深める(左)。ろくろを回し、花瓶づくりに夢中の女の子(右)＝いずれも青少年創作センターで。

●八ヶ岳森の探偵団「きのこの巻」

期 間——10月8日(土)～10月10日(月)2泊3日
 会 場——八ヶ岳少年自然の家周辺
 (JR中央本線小淵沢駅からバス)
 対 象——川崎市及び長野県富士見町在住在勤の親子
 定 員——各25組、60人
 参加費——食費、保険料など4000円
 その他——現地集合・解散
 申し込み先——〒399-01 長野県諏訪郡富士見町境字広原12067の482、☎0266(66)2011の八ヶ岳少年自然の家

●くろかわ親子自然観察ウォークラリー

期 間——10月22日(土)～10月23日(日)
 1泊2日。宿泊は子どものみ
 会 場——黒川青少年野外活動センター周辺
 (小田急多摩線黒川駅下車)
 対 象——小学生以上の親子
 定 員——20組、50人
 参加費——食費、教材費、保険料など1500円
 申し込み先——〒215 麻生区黒川313の9、
 問い合わせ ☎(986) 2511の黒川青少年野外活動センター

●続けるために始めよう「陶芸と木工」

期 間——陶芸コースは10月9日、16日、23日の日曜
 木工コースは10月9日、16日の日曜
 会 場——青少年創作センター
 (小田急線生田駅下車、徒歩8分)
 対 象——小学4年生～中学生、親の参加も可
 定 員——各コース30人
 参加費——教材費、保険料など1000円
 申し込み先——〒214 多摩区三田2の3303の1、
 問い合わせ ☎(911)1510の青少年創作センター

●街の自然とリサイクル工作教室

期 間——10月29日(土)～10月30日(日)
 1泊2日
 会 場——青少年の家
 (田園都市線宮崎台駅下車、徒歩15分)
 対 象——小学3年生～6年生、親の参加も可
 定 員——50人
 参加費——食費、教材費、保険料など2500円
 申し込み先——〒216 宮前区宮崎105の1、
 問い合わせ ☎(888) 3588の青少年の家



★いずれも定員を超えた場合は抽選になります。

★応募方法は9月10日(土)までに往復はがきに参加者の住所、氏名、学校名、学年、電話番号、親の参加・不参加を記し、申し込み先へ直接郵送して下さい。

高橋市長と女性芸術家が 卒直に意見・提案・反論

高橋清・川崎市長と女性芸術家四人による座談会、「文化を創造するまちづくりをめざして」が、市制70周年と小誌30号を記念して、このほど市長執務室で行われた。この中で、高橋市長は「川崎の今後の方向は芸術、文化、教育を盛んにすることだと確信する」「日本は文化国家をめざしながら、オペラハウスを造りたい」と言われる劇場を」と並々ならぬ決意を表明した。一方、女性芸術家から「複合景観をよくしてマイナスイメージの克服を」「市民ミュージアムに独立プロのフィルムが所蔵。映像ホールを数カ所造り川崎を『名作映画上映のメッカ』に」「子ども達は、受験勉強と部活に追われ、芸術・文化に親しむゆとりがない。先生の柔軟な指導で、地域の芸術活動に評価を」「ソフトをつくりだす人材の育成と配置を」などの意見が出された。市長は「みなさんの実践に基づく意見は説得力がある。市民と行政の合作による市政が一番望ましい姿」と提案型論議を積極的に評価した。

高橋清・川崎市長

北川 智繪さん(声優、語り)

清水 幹子さん(彫刻家、二科会)

白鳥あかねさん(日本映画スクリプタ
協会副会長)

山田 榮子さん(ゆりがおか児童合唱
団指揮者)

司会/小誌・熊野史子

(出席者)

川崎の
方向

芸術、文化、教育が柱

世界的規模のオペラハウス建設にも意欲

高橋市長

司会 高橋市長さん、四人の女性芸術家の方々、ご出席ありがとうございます。テーマ「文化を創造するまちづくりをめざして」について「提案型論議」を期待しています。初めに女性芸術家の方々から、自己紹介とテーマに関連した体験を簡単にお話いただけます。北川さん、いかがでしょうか。



北川智繪さん

五年になり、数年前から小学校の児童に十五分から二十分の「素語り」ができて喜んでいきます。子どもは一番こわいお客様で、つまらなければ騒ぎます。でも、私の話しを子ども達は、いつも目を輝かせじつと聞いてくれます。その数日後に、先生方のお心遣いもあり感想文や絵が送られ、本当に感動させられます。語りとは、小説や童話、民話に語り手が魂を吹き込み聞き手と感動を共有し合うことと思っています。もっと多くの市民の方々に、語りを聞く機会を広げたいとの思いを強くしています。

司会 北川さんは、東京の国立劇場で定期的に公演をされるなどご活躍です。次に清水さん、お願いします。

清水幹子さん 私は専門が美術で、子ども達が絵を通して感動する心、夢を育む好奇心、創造性豊かな感性を持ち合わせて成長してほしいと願い、地域で絵の指導を



清水幹子さん

しています。街は、そこに住む人たちの文化を象徴する顔で、街を歩いた時、美しいと感じる樹木や花があり、気軽に集える空間があ

れば、どんなに心が安らぐかと思えます。私の住んでいる麻生区白山は朝、森の中から太陽が顔をのぞかせ、夕暮れ時には茜色の夕焼けが浮世絵のような色彩で楽しませ感動させてくれます。都市のアーティファクトとは、いまある自然をお金をかけて壊すのではなく、自然の中に棲む動植物までも抱き込んで生かしていくランドスケープ

座談会

文化を創造するまち
づくりをめざして...



和やかの中にほどよい緊張もあった座談会

(複合景観)と考えています。司会 ありがとうございました。清水さんの彫刻は平成三年度川崎市美術展で特選を受賞されています。白鳥さん、お願いします。

白鳥あかねさん 中学、高校で演劇少女になり、大学で映画に取り付かれ、卒業と同時に日活の撮影所に入り、今日まで映画づくりに関わっています。十年前に柿生に越してきて朝、十種類ほどの鳥の鳴き声を楽しめる住環境が気に入って、自分のキャリアを地域に生かしたいと三年前から、市生涯学習振興事業団の新百合21ホールなどで、上映運動をしています。

昨年、同事業団の市民企画スタッフに応募し「映像を通して老いの自立を考える」をテーマに計九回の講座を開き好評でした。これは、普通の主婦がスタッフになりピラ配り、ポスター張りまでやりまし



白鳥あかねさん

た。今後、これをどう発展させるか頭を痛めているところです。

司会 白鳥さんは、いくつかの地方の映画祭で中心になって活躍です。お待たせしました。山田さん、お願いします。

山田榮子さん ゆりがおが児童合唱団は、一九七〇年に百合ヶ丘団地の集会所でスタートしました。私はひばり児童合唱団の一期生で、そこで歌う楽しさや音楽のすばらしさを教わりました。麻生市民館



山田榮子さん

が開館した翌年から、それまで都内で開催の定期演奏会を同市民館で開き、地元市民に聞いてもらえ、いっそう励みになりました。千人も入るホールなので、現代舞踊の石井かほるさん振り付け、演出の踊りながら歌うステージをメインに据えました。この定期演奏会は今年で九回目(通算十九回目)になり、多くの方が「麻生の夏の風物詩」と評価して下さっています。家族で芸術・文化を気軽に楽しむ場として、緑の中に約七百人の音楽専門ホールがあればと思います。

市民の内発的 発展を歓迎



高橋 清 川崎市長

官主導でなく実践者の 要望を行政が側面支援

望ましい姿
市政の姿

司会 同児童合唱団は、東京ポ
ーカルアンサンブルコンテストで、
五年連続金賞を受賞しています。
高橋市長さん、四人の方の発言に
熱心にメモを取られていましたが、
ご感想をお聞かせください。

高橋清市長 四人の方はジャン
ルは違いますが、芸術・文化面で
市民とともに実践され、密接に語
り合う中から出たご意見で、大変
興味深く聞かせていただきました。
司会 温かい評価ですね。

市長 みなさんのお話を聞いて、
場合、自分たちの考えだけを押し
すべての活動は市民が自分たちで
努力しているところへ、行政が側
面から応援させていただく。この
ことが一番長続きし、育っていく
と確信しました。ある学者が「発
展途上国の人たちと交わっていく
場合、自分たちの考えだけを押し
付けるやり方では必ず失敗する。
それぞれの国民が、一生懸命にや
っていることを一緒にやってやる
と成功し長続きしている」と書き
これを「内発的発展論」と言っ
ています。この手法でないと国際社

会で通用しないし、川崎市でも同
じではないかと思えます。
司会 出席者のご発言は内発的
でしたね。
市長 実践に基づかない意見は
評論的で説得力がありません。市
民の内側から持ち上がったこと
とを、市や行政も一緒になってや
るのが一番望ましい姿です。今ま
では官主導で工業も「欧米に追い
つけ追い越せ」と頑張らせた。そ
ういう時代は終わっています。
司会 このあたりで、文化のま
ちづくりの具体的ご意見をどうぞ。
高齢者らが楽しく
歩ける散策空間を

清水さん 私は、年寄りを抱え
ていますが、お年寄りや障害者が
歩ける距離は限られています。楽
しく散策できる広場があればすば
らしいと思います。自然と建物の
トータル的な融和が大事です。市
長さんが施政方針演説で述べられ
た文化・文明について、私も同感
です。文化を基調に据えたハード、
ソフトの両面をバランスよく発展
させてほしいと願い、文化のわか
る情熱を持った人材の登用をお願
いします。
北川さん 私、二〇一〇プラン
(川崎市の総合計画)を拝読し、
「実現したらどんなにいいだろう」
と思いました。市民が芸術、文化
に興味を持つには、その場作りが
必要です。草の根文化を育てるに
は、気軽に利用でき、気軽に足が
向く場が必要です。昨年、川崎能
楽堂に行ったのですが、工業都市
の中にひっそりと建っている感じ
でした。市民館、ギャラリーの周
辺の景観にもう少し、「こだわり」
を持って、バランスのよい街にす
ることが文化都市の必須条件だと
考えますが……。市長さんは、芸
術、文化に造詣が深いとお聞きし
期待しています。

ソフトを考える 人材確保が必要

白鳥さん 川崎新時代の中で生
涯福祉、市民自治が強調されてい
ますが、生涯学習を市民自治の力
で行うには、入れ物があってもソ

産業構造が
知識集約型都市活性化の決め手は
文化施策の充実、発展

フトを考え出す人がいなければ意味をなさないと思います。人材の確保と配置、人づくりをぜひ。

市長 二〇一〇プランは、十八年後の長期目標を市民の方々とつくりました。しかし、私のほんねは純粋なものばかりではなく、やましいといえますか、政治家としての泥臭さを持つているのです。四人全員（驚いた表情で息を飲む）。

市長 川崎の産業構造の変化と文化政策が関連しているのです。私が初めて市長に就任した時、十二の政令指定都市の中で、製造業が五〇%というのは川崎だけだし

た。それが今は製造業が三五%に減って、研究・開発の知識集約型に携わっている人が急増しています。工業都市川崎も、第一次産業（製造業）から第三次産業（知的産業）へ構造が変わっています。いまの川崎は「苗床の役目」をしていて、育った苗を東北や九州、外国へ送り製造するやり方になっているのです。産業そのものが創造の世界、新しい分野を切り開いていく芸術・文化そのものです。知的産業の質量では、「世界の川崎」です。私が教師のころ、東芝の研究所の研究者が二百人。それが現在は三千人です。味の素も製

造業の従業員は五百人、研究所が千人。人のマネは簡単ですが、新しいものを作るには、命をすり減らすような苦しみを伴います。苦しみの中で人々が何を求めるのでしょうか。芸術、文化、スポーツです。これを市の重点施策として、その充実を図るのは私の役目です。このニーズをないがしろにすれば、若くて優秀な人が川崎に定着しないでしょう。また、住みにくい東京から多摩丘陵の魅力にひかれ多摩、麻生区周辺に移転してきますが、その中に文化人が非常に多い。このことは、川崎が人的環境に恵まれてきたことを意味します。その人的資源を活用しないのは愚かなことです。しかし、文化人や優れた若者のため、施策を行うのでは断じてありません。この人たちに、川崎市民のため大いに貢献してもらおうとの発想です。

二〇一〇プランは、そういう意味で、純粋に芸術を愛し文化を発展させるといふのとは違い、よこしまな思いが顔をのぞかせているのです。いずれにせよ、川崎の今後の方向は芸術、文化、教育を盛んにすることだと確信しています。

白鳥さん 市長さんが、いつも文化、文化とおっしゃる理由がよく分かりました。それがよこしまなら、大いにそうあってほしいと思います（笑い）。

司会 高橋市政になつてから、姉妹都市にザルツブルグ、リュウベックが加わつたのも市長さんの文化理念に基づくものですか。

市長 姉妹都市ですが、似た者同士で仲良くするのもいいが、その時代は過ぎました。お互いの都市が刺激し合うほうがいいと考えました。川崎は芸術や文化を教えるてもらい、逆に芸術・文化はあるが都市経営が行き詰まっているところは、川崎のハイテク産業と交流できるメリットがあるのです。川崎はある意味で金持ちです。横浜や仙台、札幌は国からの交付金をもらっていますが、川崎は国からお金のもらえない都市なのです。

ザルツブルグ、リュウベックは



山田榮子さん



白鳥あかねさん



清水幹子さん



北川智繪さん

公害のない産業の育成で活性化したい。川崎は、優れた工業は豊富にあるが、質の高い芸術・文化で打開しないと先に進めないのです。

これからは、他都市や外国が、川崎は工業都市だが生活環境、自然環境がとて素晴らしい」と、うらやむ都市にすることです。景観条例で田並みを良くし、緑の中に工場を埋める緑化大作戦を展開します。よい都市とは、いい自然環境に、人的環境と物的環境がバランスよく調和していることです。

司会 市長さん、文化施策の具体的お話しをお願いできませんか。

市長 オペラハウスを建てたいと思っています。麻生区に土地が



高橋 清市長

確保できそうですので。立派な舞台だけでなく、音響のよい練習場やオペラなど音楽専門の小さな美術館の建設も考えています。

司会 市長さんから、オペラハウス建設のお話が出ましたが、山田さん、ご意見がありませんか。

山田さん どのようなオペラハウスを考えているのでしょうか。市長 東京の第一芸術劇場をオ

世界的歌手が注目する劇場造る 他パートの声聴き合える練習場を

高橋 市長
山田 さん

山田さん 夢のようなプランを伺い、実現が楽しみです。でも、文化は、みんなが心豊かな経験ができるエリアが必要で、オペラハウスより先に、約七百人の音楽ホールを造ってほしいのです。また、練習

オペラハウスにしようという時、かなりもめました。その時の構想、規模を川崎にと思っています。日本は文化国家を目指しながら、オペラハウスを造れなかった。行政の手落ちを川崎が真つ先にクリアしようと計画が始まりました。立地条件は、環境がよく駅から近いことが大切です。会場までのアプローチは、緑の中を動く歩道でと考えています。

市長 国にも呼びかけ、作曲家の團伊玖磨さんにも協力をお願いしています。せつかく造るのですから、世界的プリマ・ドンナに「ぜひ、あそこでやりたい」と言われる劇場を目指しています。

場にも心配りをお願いします。

白鳥さん ホールが少なすぎ、

何かやろうと思っても場所がない。麻生市民館などは奪い合いです。

市長 そういってお話を聞くとうれしいですね。せつかく建てたのに、十分活用されませんと「まだ造るのか」という批判が起きます。せかして下さるのが一番の原動力になるのです。

司会 市長さん、オペラハウスの他にはなにか。

市長 宮前区に女性センターを計画中です。そこに、専門的なものと多目的なものを使い分けできるホールもつくりたい。また、JR川崎駅前開発に伴い、西口に演劇、音楽に適したホールを三つ計画しています。市が建物を建て、その後、それをどう運営するかは、市民が盛り上げていただきたい。

司会 話題をちよつと変えさせていただきます。山田さんは、ゆりがおか児童合唱団を続けてこられ、いま一番の問題は？。

山田さん それは、団員集めです。減るのではなく、入って来なくなりまして。十年前はPRしなくても、お田さん達が「この合唱団で歌わせたい」と言つて、子どもを連れてきました。いま、そんな親はほとんどいません。

神奈川県にジュニア合唱祭があります。参加する合唱団員が減っています。児童合唱団員は、ある年齢がくれば必ず卒団します。小さい子が入団しなければ消滅します。私立中を受験する子は四年生で辞め、中学生は高校受験の勉強と部活が大変で、他の事を考え余裕がないからだと思います。感性のやわらかい十代に、文化

・芸術面に触れることが人間形成に不可欠です。子どもにはスポーツも芸術も大切で、先生方にバランス感覚と柔軟さを持つていただきたい。また、地域活動も学校が評価して下さればいいと思います。子どもは家庭、地域、学校で育てるといふ、当たり前のことを川崎から全国に広めていただきたい。

清水さん 子どもの感性は、十一歳ごろまでに形成されますから、

工業、文化が両立の街アピールを 名作映画上映のメッカの可能性大

北川さん
白鳥さん

司会 北川さんは国立劇場で定期公演を開いています。川崎で公演しない理由は？。

北川さん 私の公演は、語りを聞いて下さった人たちの口コミで依頼が来るのです。東京で定期公演が続いているのは、観客に東京イコール文化という意識が強いからだと思います。語りは、観客に想像力とか情操に強力なインパクトを与える作業で、いい物語を聴いて、温かい心を持ったまま、帰

その時期に豊かな体験をさせることが大切です。しかし「授業が終わった後も、子どもを管理しなれば非行に走る」という発想が教育界にあると思います。ただ、私の生徒の父田からは「絵を描くことで救われている」と励まされています。子どもの絵の中に、その子の心が吐露されます。日教組が「創造性豊かな子」を掲げていますが、創造性豊かな子の芽を摘む

よつな教師がいるのも事実です。

司会 子どもの時から芸術に親しむことは、全人生において大切ですが、根つこの部分が否定的だと文化は育ちにくいと思います。

市長 お二人のお話を敬肅な気持ちで拝聴しました。文化を愛し大切にする市民が市民自治の担い手になるのですから、教育関係者に実情を聴き、山田さんがおつしやつた方向を模索します。

た人が感嘆するほどの施設です。

ところが市民もよく知らない。あそここのスタツフは専門家で、市民の上映委員（私もそうですが）もいて一生懸命ですが、活用方法を考える必要があります。

映画の強みは、身近な場所です。子どもからお年寄りまで感動させることです。市が建物を建てる時、小さな映像ホールを併設し「感動の場」を数カ所作り、しつかりPRすれば、名作映画上映のメッカになると思います。35ミリ映写機があるのは市民ミュージアムだけなので、ここから始めたらいいかでしょう。フィルム上映は四〇〇分の一の暗さまで表現できますが、ビデオ上映では三〇分の一までで

先日、麻生区で山田洋次監督の「息子」をビデオ上映したのですが、三国連太郎の微妙な表情が見えませんが、フィルムならもつと感動を与えたはずです。

市長 いいお話を伺いました。白鳥さん 市民ミュージアムには、独立プロの優れた作品がたくさんありますが、大手のフィルムが無いのが残念です。映画製作者連盟が広島、京都、国立近代美術館のフィルム・ライブラリーの三カ所にしか売らないからです。日活が倒産（会社更生法の適用）して、作品がばらばらになる恐れもあり、川崎市が全作品を購入できれば、「日活作品は川崎で観られる」とアピールできます。

市長 早い時期に作品の購入の可能性、購入費などを調べます。実現すれば貴重な財産になります。

司会 川崎の景観について、話を進めたいと思います。

市長 これからは景観を無視しては何もできませんので、景観条例を作りま。それから、イメージが大切のご意見がありました。重化学工業地帯の暗いイメージを払拭したい。専門家にも色彩を考えてもらい、工場の壁やタン

カーをキャンバスにして、子ども達に絵を描いてもらい、煙突も芸術の素材にします。企業の方も賛成してくれています。司会 これもイメージ・チェンジになりますね。

臨海部でイメージ大作戦

高橋 市長

自然生かし乱雑でない街へ

清水 さん

市長 首都高速を走りますと、横浜のほうで工場が多いのに、あの工場地帯はみんな川崎で、港の方は横浜だと誤解するドライバーがいます。悪いイメージを壊すには、浮島のあたりに七万人規模のサッカー場を造って、観衆に川崎を見てもらえるようにしたい。

先日、船で市議のみなさんと羽田の方まで乗ってみました。みなさんが「松島(宮城)や天橋立(京都)のような景観と趣の違った美しさがある」と言っています。川崎の北と南では景観がまったく違いますから、それぞれの良さを市民に味わってもらいたいと思います。

日本全体が複合景観ということに非常に遅れているんですね。日本には、磯崎新とか安藤忠雄のような世界的に有名な建築家が出て、「一つ一つの建物は素晴らしいのに、まわりの景観にマッチしていない」と外国人ががっかりしています。全体のバランスを考えたら



司会の熊野史子

ンドスケープでない……。それに日本はポツポツで、乱雑なものが多過ぎます。なるべく自然を生かし、悪い物は取り除いていくような努力が必要です。

市長 みなさんのご意見を、今後「Stage Up」を通してどんどん広めていただいて、川崎市のイメージアップに一役かつて下さるようお願いします。

司会 芸術家のみなさんのご提案に、市長さんから希望の持てる反応をいただきましたが、市民の責任も重いなと実感しました。

市長 私は、できることは必ずしますし、できないことはできないと申し上げます。いろいろな声をお聞かせ下さい。市民と行政と一緒に協力する合作というのが一番望ましいと思っています。

白鳥さん こういう機会を、一年に一度くらいは設けてほしいですね。

市長 点検のためですね(おど



けるように)。

司会 市長さん、みなさん、貴重なお時間をありがとうございました。この座談会は、文化についての提案型論議を目的に企画しました。これまでの「市民が要求し、行政が答える」枠から一歩抜け出せたのでは、と考えています。市民、行政がそれぞれの役割に責任を持って共同作業をしていくことが楽しみにするような座談会でした。本日はお疲れさまでした。

(構成/富樫恭子、田中 因。

カメラ/市川薫・市広報課職員、山本綾子。アドバイザー/中嶋肇。協力/市市長室、市市民局)

“提案型論議”をすすめて 市民、行政の共同作業へ

北川さん 川崎はイメージで相当損をしています。もつとPRにお金を使っているかがでしょう。清水さん それも必要ですが、

はりきってます グループ紹介



仲間と話しながら
地域新発見の喜び

身近な自然に触れあう

高津地区一日一万歩歩こう会

外出の少ないお年寄り達が、歩
きながら交流を深めている「高津
地区一日一万歩歩こう会」の石塚
卯三夫代表（69）ら七百五十人は、
辺りに集まる。

この日は約三百五十人の会員が、
高津区役所を出発し、津田山駅前
を経由して緑ヶ丘公園、県立東高
根森林公園、つつじ寺で知られる
等覚院まで約一万二千歩を歩いた。
一カ月ぶりの「歩こう会」で再
会した仲間たちは、歩きながら家
族や料理などのおしゃべりに夢中。
交差点に差し掛かると、役員が交
通整理。楽しさの中に規律がある。
東高根森林公園に入ると、歩く
ペースが遅くなり景観に見入る。
「あの花はなんというの」と中年
の女性。野草に触れて「戦時中は
食べものがなく、これに塩を振つ
て食べた」とお年寄りの男性。緑
の風を肌を受けながら歩く。野鳥
が羽根を休め、チヨウが飛び交う。
生きものの息遣いと触れ合いなが
ら歩く。

同会は、一月と九月には、臨時
列車「高津健康号」で「列車ハイ
ク」も楽しむ。一月ハイクでは、
「健康幸せ募金」をして、老人ホ
ームや福祉施設などに車いすやベ
ンチを寄贈。また、区民祭や美化
活動などの地域交流にも積極的に
参加している。

車が増え、痛ましい交通事故も
ウナギのぼり。これを防止し、交
通安全や「健康は歩くのが基本」
と、当時の高津支所長や交通安全
協会長らの音頭で結成。記念メ
ダル「万歩賞」は会員の健康の証し
で、三十〜百五十万歩までを区切
って達成者に贈られる。

初参加の真鍋あい子さん（70）
は「観光気分です市内を歩く時、ガ
イドブックに頼りがち。身近に景
色のよい所があるのを知り、今度
は友達を連れて来たい」と話す。
夫婦で参加の千川国雄さん（72）
は「自分の町なのに知らない所が
いっぱい。毎回どんな発見がある
か楽しみです」と笑顔。

佐野房子さん（73）は「歩きな
がら、おしゃべりするのが楽しい。
いつも参加する人がいないと、病
気なのかと心配」という。

石塚代表は「いまの世の中、近
所付き合いが少ない。会員は毎月
会うので、親戚より親しい間柄。
毎回、大勢が参加され続けていて
良かったと思います」と語る。

同代表宅は、高津区久地四一。
☎（8222）82882。

文／小誌・山本綾子
カメラ／小誌・熊野史子

仲間と楽しむ

学ぶ

活動する

生き生きと。

いまを話す

ゲスト

川崎・ごみを考える
市民連絡会の代表

飯田 和子 さん

Vol. 26



は源 ごみ 住民意識高揚へ地道な活動 リサイクルシステムの確立願

「ごみ問題は地球環境の問題であると同時に、各人の生き方の問題。一日も早くリサイクルシステムの確立を」。川崎・ごみを考える市民連絡会代表の飯田和子さんは昨秋、ドイツ、北欧を訪れ、日本のごみ行政や産業界の認識の遅れを感じた。市内二十数団体で構成の市民連絡会のまとめ役は、「ごみ減量問題の根本は、モノを大切にすることを育てるからです」といい、「今年は地球を救う最後のチャンス」(国連計画UNEP・ドルバ議長)の言葉を胸にこまめに動く。同連絡会は、「住民の『ごみは資源』との意識高揚が、もっとも重要」と地道な活動を続ける。一方、埼玉県北本市の自治会は、収集場所に立ち番を置き分別監視の強硬措置に踏みきった。

リサイクルやエコライフが叫ばれていますが、ごみ問題の本質って何ですか。

飯田さん だれもが「ごみは、地球環境の問題」と言いますが、私たちの生活や経済、社会の根幹にかかわる問題です。毎日生活していて、ごみを出さない日はありませんよ。ごみ問題を考えていくと資源問題、地球環境問題の本質が見えてきます。今、ごみは地球の未来と、人類の存続を左右するキーワードといえます。

具体的に、どんなことが見

えてくるのでしょうか。

飯田さん 昔はごみも自然の循環の中に取り込まれ、糞尿も肥料になりました。地球には水、空気、生物の素晴らしい循環システムができていたわけですね。ところが、質量とも、自然循環に組み入れられないごみが作られた。豊かな生活のツケがごみ問題なんですね。それが一番問題で、そのことに早く気付いて、方向転換しなければ。

方向転換とは……。

飯田さん リサイクルです。そのシステムが整っていないのです。協力しようにも出来ないのが現状です。

東京の半透明袋が、問題になりましたが。

飯田さん いま、九〇%近い協力率なんです。埋め立て地に行くと、一面白っぽい袋の山です。高い協力率は、「ごみ問題のツケを次代に回さない」という気持ちの表れだと思えます。国や都道府県市の取組みが重要です。

マスコミの否定的論調とはだいぶ違うお話しでしたが、リサイクルシステムを確立するには、どんな課題があるのでしょうか。

飯田さん 今までは、ごみ問題

“豊かな生活”が破壊した

システム

自然循環体系の再構築を

は、捨てる市民と収集処理する行政の問題でした。しかし、ごみは商品の使われた後の姿なのです。

——そのことを忘れがちです。飯田さん ですから、製造・販



売事業者が責任を持って回収し、再利用しやすい商品を心掛けることが必要です。それなくして、資源循環型の社会は作れません(きっぱりと)。

——ところで、飯田さんが、ごみ問題に関わったきっかけは。

飯田さん 私は、小学校一年で終戦を迎え、ひもじい思いを経験し、もの大切さというのが体にしみついているんです。三人の子

ども達にその思いをどう伝え、しつけたらよいか悩みました。世の中全体に便利さ、使い捨ての風潮が広がり、友人と勉強会や牛乳パックの回収を始めたのです。

——そうした団体が二十数グループも集まって発足したのが「ごみ連絡会」。

点から線の存在に リサイクル実践団体

飯田さん まだ二歳のヨチヨチ歩きです。点の存在のリサイクル実践団体が、線になって行政、企業、市民に働き掛けています。

——川崎市のごみ施策をどのように評価されていますか。

飯田さん 従来の毎日収集、混合収集、全量焼却の全面的な見直しが必要です。このシステムは、東京オリンピックのころ、生ごみが多かった川崎の街をきれいにしようと始めたもので、その当時は先進的施策でした。

——かつての先進的施策を全面的に見直すべきだと……。

飯田さん あの頃と今では、ごみの質が完全に変わっているんです。有害ごみを燃やすと大気汚染を引き起こし、海山に有害な灰をまき散らし、地球温暖化の原因にもなります。ですから、緊急に分別収集を徹底し、焼却万能主義を改める必要があるわけです。

——「毎日収集は便利だ」という声も根強いようですが。

飯田さん 毎日収集は、ごみの排出を奨励する何ものでもないのです。私たちは、当面は週一日だけ「資源の日」を設けるよう提案しています。たとえば、水曜日は普通ごみを出さないで缶、瓶、古紙、古布、鍋、釜など再利用できる資源を出す。また、将来は生ご



伊藤真弓さん

飯田 和子 さん

いいだ・かずこ＝東京生まれ。慶応大学卒。67年に川崎市へ転居し、70年から2年間、ドイツで暮らす。その後、南百合ヶ丘小PTA会長、民生委員を歴任。15年間、ゆりがおか児童図書館のボランティアとして活動中。数年前からごみ問題に取り組み「ごみを考える市民の会」を結成。現在、「川崎・ごみを考える市民連絡会」代表、市廃棄物対策審議会委員。麻生区王禅寺で夫、次男、三男と暮らす。

み収集は週三日でいいと思つています。分別の徹底と普通ごみ排出量を減らせば、ごみは確実に減ることは他都市の例でも明らかです。市のごみ非常事態宣言から四年が経ちました。ごみは減っているんでしょうか。

飯田さん 家庭系は数%減っていますが、事業系は増えています。市の排出源調査による市民一人当たりのごみの量は七百多ですが、全体量を人数で割った数字は千百

語り「伊藤真弓さんが聞く」

47。その差四百多はなんなのか。今年、市が企業の排出源調査をして、事業系ごみ対策を強化するはずです。

——ごみ排出源企業の対応が重要ですね。

飯田さん そうなんです。日本は、かなり遅れています。昨秋、北欧、ドイツのごみ事情を見てきました。包装廃棄物は製造者、販売者の責任で回収し、再利用を義務付けています。また、デンマークでは、企業がパーシジョン原料を



▶盛況の「あさお市」(今春)フリーマーケットの担い手は女性

回収、再利用は企業責任 缶の回収、処理は税金で 日本

使うと課税されるんです。企業責任を明確にすることは重要です。

——北欧やドイツでは企業責任が厳しいですね。

飯田さん 日本の現状から見ると厳しく感じますが、きちんと経済法則を取り入れているんですね。ドイツは、国がリサイクルシステムを作りつつあることです。

——国がですか。

飯田さん ええ。七〇年代後半、酸性雨による森林破壊は、ドイツ国民に強い衝撃を与えました。それを契機に、ごみを排出させないことを基本にした廃棄物に対する法律が強化されたのです。

——酸性雨による森林破壊について、私たちはドイツ人ほど深刻に感じていない気がします。

飯田さん ドイツ人は、自然を享受できることが実感できる生活を、なによりも大切にしています。自然破壊の危機感から「ごみを出さない生活」に変えようと決意し

たのです。

飯田さんがお書きになったスウェーデンのスーパーの報告文は、おもしろかったですね。

環境によい商品 市民が支持する

飯田さん 環境によいものを販売して、売り上げを伸ばしたスーパーの中に、黒枠で囲んだコーナーがあります。環境によくない商品の棚ですが、その上に「それでもあなたは買いますか」と書いてあるんです(笑)。市民が、そのスーパーの営業姿勢を支持、育成しているんですね。このスーパーだけでなく、商品の量り売り、裸売りが常識です。

——両国民の意識の落差を痛いほど感じます。日本では、衝動買いや冠婚葬祭のお返し、お中元などの不用品が、「ウサギ小屋」を占拠していますか。

飯田さん 私は、約二十年前に

二年間ドイツに住んでいましたが、住まいがシンプルなんです。贈り物もお花かチョコプレートで、個々人のライフスタイルを尊重して、余計なものはないんです。

——贈り物がごみになる……。

私はペットボトルを買わない主義ですが、住民のごみ減量作戦は？

飯田さん まず、ペットボトルなどの使い捨て容器は買わない、使わないことです。つまり「ごみ



を出さない・作らない・買わない」の実践です。次がリユース(再利用)、その次にリサイクルです。私は「ビール飲むなら瓶ビール」といつているんです(笑)。

——でも、自動販売機が増え、缶の飲料が増えていませんか。

飯田さん 現実には、缶の方が多くなる傾向です。缶の回収・処理コストは、地方自治体が普通ごみ処理費用の二、三倍もかけて、負

担っています。ビール瓶のようなリターナブル瓶は、回収費用が含まれ、売りっぱなしの缶は、企業にとって安上がりです。

缶ビールで、メーカーが利益を上げれば上げるほど、税金が浪費される。

飯田さん 本当に変な話です。回収費用を企業負担にすると、製品に転嫁されますが、飲む人（消費者）にもごみを増やす責任があ



るのです。責任の所在をうやむやにして、税金を使っているのでしょうか。このことは、リサイクル社会の実現に向けて、見過ごしてはいけません。

ハードルは多そうですね。

飯田さん そうですね。リサイクル社会、受益者負担社会の実現は、一朝一夕にはできるものでなく、話し合いを積み重ね、理解を深めていきたいですね（笑顔で）。今日、教育委員会に、給食の残飯を堆肥化してほしいと話しかけてきました。目に見えた成果はこれからですが、地球を、資源をできるだけいい形で残したいの思いは、だれにでもあると思うんですが、昨年、ごみ条例が新しくなりました。

排出源の抑制明記 川崎市のごみ条例

飯田さん ほかの都市の条例に比べ、大変いい条例だと思います。特に市民・事業者の責務として、排出源抑制が義務づけられ、ごみは出さない、出したものは再利用・再生利用が記され、いい政策の実行が期待できます。また、市長

ドイツのスーパーでは、ごみ減量化のため「裸売り」が当たり前



による再生利用促進物指定、処理困難物指定の項目もあるので、市独自の対策ができるわけです。

条例を武器に積極的に取り組んで欲しいですね。

飯田さん そうですね。先日、子どもの大学の構内掲示板で『分別する人は分別ある人』というポスターを見たんです。これは、すばらしいと思いました。新入生への配布資料の中に、市のリサイクル便りも入っていました。どんどん広報することが大事です。ドイ

ツでは「市民への啓発が行政の大切な仕事」になっています。今後、日本でも子どもへごみ問題のテレビスポットを流すなど積極的PRをお願いしたいものです。

家庭、学校で具体的な環境教育をしっかりと。

飯田さん もの心が付くころから「ものを大切に作る心」を培うことは大切です。環境教育は、花を植える楽しさとか、春に木が芽吹く生命を感じさせるなど、美しい自然を体で感じる事が出発点です。それには父母や先生が、あらゆる場面で自然を大切にすることを磨かないと……。

本当にそうですね。

飯田さん ごみ問題は、生き方、人生の感じ方、感性の問題です。ものの豊かさを論じる時代は終わったと思います。いま問われているのは、人間の本当の豊かさです。真剣に考えるチャンスです（言葉をかみしめるように）。

問われる「本当の豊かさ」

家庭、学校で「ものを大切に作る心」を

題字は高橋市長
構成／野々川千恵子
文責／田中 園

おわび 6月号で組み違いが行われました。

〈聴講生〉

「かわさき市民アカデミー」では「好きな講座だけ受講したい」という方のために、各学期ごとに聴講生を募集しています。

今回の募集は18講座で、いずれも14、5回の受講となり、今学期は10月～来年2月までです。

◇対象……会員と同じ。 ◇定員……各講座10～30人（定員を超えた場合は抽選）。

◇聴講料……1講座7千円。

募集する講座	曜日	募集する講座	曜日
おとことおんな	月午前	国際比較からみた日本の政治	水午前
新聞記者のみた政治と社会	月午前	乗物の変遷～動力と制御の面から	水午前
社会史の諸相Ⅰ～民衆文化を考える	月午前	ジャポニスム～近代西洋美術と日本	水午前
日本の民俗芸能	月午前	現代日本の産業問題	木午前
川崎学Ⅲ～臨海地域総合研究講座	月夜間	シナリオの構造／映画とテレビ	木午前
歴史家と文学	火午前	環境と経済論	金午前
川崎学Ⅴ～川崎の自然環境	火午前 火午後	音楽の思想史	金午前
川崎学Ⅳ～近代かわさきの女たち	火午後	川崎学Ⅰ～川崎史の展開・近代の川崎	土午前
育つことと育てること	水午前	川崎学Ⅱ～市政のテーマ研究	土午後

★午前＝10時30分～11時50分 ▷午後＝13時30分～15時30分 ▷夜間＝18時30分～20時30分。

★会場はパンフレットをご覧ください。

〈申し込み方法〉

◇申し込み期間……会員、聴講生とも7月17日(火)から8月10日(水)までに、パンフレットに添付されているはぎに必要事項を記して郵送して下さい。

◇パンフレットの配布……7月15日(金)から各市民館、各図書館、各区役所など公共施設で配布します。

◇問い合わせ……☎044(422)3932の「かわさき市民アカデミー事務局」

(〒211 川崎市中原区新丸子東3の473の2、川崎市中小企業・婦人会館内)。

市民の専門的で継続的な「学びと研究の意欲」を高める

「かわさき市民アカデミー」の

'94年10月入会会員と聴講生

7月26日(火)から募集!

専門的で継続的な学習と研究、論議（演習）を通して、市民生活に役立つ高度な知識と地域社会で生き生きと生活できる力が身につく「かわさき市民アカデミー」の'94年10月入会の会員（学生）と聴講生を7月26日（火）から募集します。

〈会 員〉

同アカデミーには、研究系▷表現系▷生活系の柱があり、それぞれに専攻コースが設けられています。今回の会員募集は研究系4コース、表現系3コースです（生活系は4月入会なので募集しません）。

会員は、専攻コースで週1日、午前は講座、午後は演習（ゼミナール）を受ける他、選択講座などを受講し、2年間で卒業します。

昨秋、開校した同アカデミーで、すでに多くの会員が学び合い、話し合い、交流の輪を広げています。あなたも“知識の海”へ旅立ちませんか。

◇対 象……20歳以上の方。

◇定 員……各コース25人（定員を超えた場合は抽選）。

◇入会金……2万円（市内在住在勤者でない方は3万円）。

◇受講料……1学期分（約半年）の専攻コース（講座と演習）1万円。選択講座1講座5千円。

系	専攻コース	曜日	おもな講座名	会場
研 究 系	人 間 学	月	おとことおんな／おとなと子ども	ユニオンビル
	政治・国際関係	水	国際比較からみた日本／憲法と日本政治	国際交流センター
	経済と地域	木	日本の産業問題／アジアの社会問題	新百合21ビル
	科学～工学と技術	水	乗物の変遷～動力と制御の面から	河原町小学校
表 現 系	歴史・自分史	月	社会史の諸相／昭和史の争点	麻生区役所
	芸術～音楽	金	音楽の思想史／日本と諸外国の民族音楽	中原市民館
	映像・言語	木	シナリオの構造／映画製作の実際	市民ミュージアム

講座・講演

JR川崎駅東口からバス。キャンパス場は小田急線本厚木駅からバス。

福井達雨・京都教育大講師が「重い知的障害者と共に生きて40年」と題し講演。会費・資料代700円。割引整理券持参は500円。定員200人。会場は小田急線新百合ヶ丘駅下車。問い合わせは夜に☎(987) 8908の金子さん。

8月12日(金) ②は8月10日(水) ①②とも時間は13時半から。無料。定員30人。申し込みは①8月1日(月) ②7月29日(金) までに往復はがきに講習会名、住所、氏名、電話番号を記し〒214多摩区宿河原6の14の1同センター。☎(911) 2177、JR南武線新宿原駅下車。

30歳の方。定員35人。テキスト代600円。申し込みは8月17日(水)までに☎(222) 5281の同館 JR川崎駅東口下車。

「かながわ県民アカデミー」暮らしの大学◆県川崎消費生活センター」7月5日(火) 7日(木) 11日(月) 15日(金) 18日(月) 21日(木) 25日(月) 28日(木) の10、12時、全8回。「行動的な消費者であるために」をテーマに弁護士鈴木利廣さん他が講演。受講料無料。定員先着80人。申し込みは☎(833) 1231、内線332の同センター JR南武線武蔵溝ノ口駅下車。

「和光大学市民講座◆和光大学ばいであ教室」7月9、16日の土曜10、12時、13、15時の1日2講座全4講座。テーマは「互いで創るバブル後のいま」。講師は山田久同大教授、深沢眞二同大講師他。1講座500円。定員先着50人。申し込みは☎(988) 1433の同大広報係。会場は小田急線鶴川駅下車、鈴木ビル5階。

「①幼児教育・保育講座 ②小学校教育教養講座(音楽科) ③同教養講座(理科)」◆玉川学園・玉川大学」①は7月27日(水) 29日(金) 全3回。定員300人 ②は7月25日(月) 26日(火)。定員200人 ③は8月1日(月) 2日(火)。定員100人。①②③とも時間は9時半から。受講料は①2万円 ②③1万円。申し込みは7月15日(金) まで☎0427(39) 8666の同大学公開講座係へ問い合わせる。同大学は小田急線玉川学園前駅下車。

「ワークセミナー」仕事も家族も男女平等をめざして◆県立勤労女性会館」8月23日、11月15日の毎週火曜18時15分、20時15分、全26回。宮城邦彦・横浜商科大教授、五十嵐二葉・弁護士らが▽働き続けるためのしくみ▽自己表現を講義。受講料2575円。申し込みは所定の申込書に受講料を添え☎(511) 0451の同館 JR南武線矢向駅下車。

「市民天体観望会◆市青少年科学館」7月9、16日の土曜19時半、21時▽8月13、20日の土曜19、20時半。いずれも木星、星雲観望。雨、曇り中止。小学生は保

探していた講座がある

学習・文化情報

「アウトドア・セミナー」キャンプ初心者講習会◆県立川崎青少年会館ほか」7月5日(火) 6日(水) 18時半、21時、同会館▽16日(土) 17日(日)、県立不動尻青少年キャンプ場で宿泊。対象は16歳以上。定員20人。参加費2千円。持ち物は筆記具。申し込みは☎(222) 5281の同館

「VOICEトレニング講座◆県立高津青少年会館」7月6日、8月10日の毎週水曜19、21時、全6回。対象は青年。定員15人。申し込みは☎(844) 2101の同館 JR南武線武蔵溝ノ口駅下車。

「人よりも人間として生きる」新しい福祉教育を考える会10周年記念講演会◆麻生文化センター」7月17日(日) 13時半、15時半。

「はじめの手話◆県立川崎青少年会館」8月25日、10月6日の毎週水曜19、21時、全6回。対象は16

催し



線武蔵溝ノ口駅下車。7411の同館 JR南武7411の同館 JR南武線武蔵溝ノ口駅下車。

雨、曇り中止。小学生は保

学習・文化情報

参加したい催しがある

護者同伴。申し込み不要。
問い合わせは☎(922)
4731の同館→小田急線
向ヶ丘遊園駅下車。

「市民天体観望会」川崎
授産学園 7月16日(土)
19→20時半。金星、夏の星
座を観望。雨、曇りは天文
集会。無料。小学生以下は
保護者同伴。問い合わせは

☎(954) 5011の同
園・池田さん→小田急線新
百合ヶ丘駅からバス。
「川崎合唱まつり」宮前
市民館 7月17日(日) 10
時半から、市内の合唱団が
発表。入場無料。主催は市
合唱連盟と市教委。同館は
田園都市線宮前平駅下車。
問い合わせは☎(200)

3305の市教委文化課。
「サイレント時代のスタ
ー女優の映画上映」市民ミ
ュージアム 7月16→31日
の毎週土、日曜の13時半と
16時上映。「淋しい別荘」
「アッシリアの遠征」など
の英語字幕15作品。料金は
一般500円、小中学生300
円。定員は各回270人。
問い合わせは☎(754)

4500の同所映画部門。

西村さん。同所はJR南武
線武蔵小杉駅からバス。
「夏休みイベント」工作
教室①手作り乾電池②モト
ター自動車③ボイスチェン
ジャー◆東芝科学館①は

7月22日(金)→27日(水)
10→11時半と13→15時半。
オリジナル単一乾電池を作
る。対象は園児→小学3年。
参加費500円。定員1回50
人。②は8月11日(木)→

16日(火)10→15時。対象
は小学3年以上。参加費千
円。定員1回50人。③は8
月17日(水)→23日(火)
9時半→12時と13→15時半。
対象は小学5年以上。参加
費3千円。申し込みは☎

(549) 22000の同館
JR川崎駅からバス。
「岡本敦郎氏を迎えて」
歌とお話◆麻生老人福祉セ
ンター 7月27日(水) 13
時45分→15時。当日、同セ
ンターで先着2百人。小田
急線新百合ヶ丘駅からバス。
☎(966) 8956。

「夏休みアニメフェア」
エポックなからはら 7月29
日(金)10→12時と14→16
時、「クレヨンしんちゃん」

プリプリ王国の秘宝」タマ
&フレンズ3丁目物語→夏
を。観覧料500円、3歳以
下無料。定員は各9百人。
申し込みは7月27日(水)

までに観覧料を添え直接来
館→JR南武線武蔵中原駅
下車。☎(722) 018
5の同館。
「高津サミット祭」鼎立
高津青少年会館 7月30日
(土) 17時半→20時半。野
外ステージ、展示即売会、
お化け屋敷など。参加自由。
問い合わせは☎(844)

2101の同館→JR南武
線武蔵溝ノ口駅下車。
「夏休み理科教室①夏休
み星の観察②草木で染めよ
う③花粉の観察④地質教室
I⑤地質教室II◆市青少年
科学館ほか」①7月21日
(木) 10→12時、星の写真
撮影②7月22日(金) 10→

15時、染め物作り③7月22
日(金) 10→15時、花粉の
顕微鏡観察④⑤は7月27日
(水) 28日(木) 10→15時、
生田緑地などで生田緑地の
地質調べ。①小学4年以上
②③⑤同一年以上。持ち物
は①筆記具、一眼レフカメ

資格試験準備セミナー

受講生募集

日商簿記 3級

- 期 間 6年8月23日～
11月15日・毎火曜
- 時 間 18時～20時30分
(全13回・32時間)
- 受講料 20,000円
- 教材費 2,000円
- 受付け開始 7月19日(火)

日商簿記 2級

- 6年9月29日～
7年5月18日・毎木曜
- 18時～20時30分
(全28回・70時間)
- 35,000円
- 4,000円
- 8月23日(火)

TOEIC 初級・中級

- 期 間 6年10月1日～7年1月21日
- 時 間 初級 14時～16時
中級 18時～20時
(毎土曜 全15回・30時間)
- 受講料 20,000円
- 教材費 6,000円
- 受付け開始 8月23日(火)

定員はいずれも30人です。申し込みは9時30分より ☎952-5000で先着順受付け
会場は小田急線新百合ヶ丘駅下車・新百合21ビル内 当事業団研修室
主催：(財)川崎市生涯学習振興事業団

学習・文化情報

魅力的なステージがある

ラ②⑤筆記具、弁当。定員各20人。申し込みは7月16日(土)9時から☎(922)4731の同館。小田急線向ヶ丘遊園駅下車。

「ハイビジョン映像祭」市産業振興会館」8月3日(水)4日(木)10時12時と13時16時。ハイビジョンソフトの上映やゲーム大会。定員は午前百人、午後二百人。問い合わせは7月13日(水)までに☎(548)4119の市産業振興財団情報開発課。同館はJR川崎駅西口下車。

「雑草展」市緑化センター」8月9日(火)28日(日)9時半16時。350種類を展示。問い合わせは☎(911)2177の同センター。JR南武線宿河原駅下車。

「ふるさとなんでもそう だん」夏休み郷土史相談室

◆多摩図書館」8月6日(土)13時16時と8月7日(日)10時16時。稲田郷土史会会員が指導。申し込みは8月5日(金)までに同館へ来館。JR南武線登戸駅下車。☎(935)34

00。

「夏休みイベント①人形劇②映画大会③科学クイズ大会◆東芝科学館」①8月24日(水)13時半15時。無料。定員先着250人②8月8日(月)10日(水)30日(火)31日(水)10時11時半13時14時半15時16時半、「美女と野獣」「休さん」「ジャングル大帝」を。無料。③8月25日(木)29日(月)10時11時半と13時14時半。無料。①②当日、先着250人③定員250人で事前に☎(549)2200の同館へ。JR川崎駅からバス。

「①夏休み工作ひろば②夏休み人形劇のつどい◆県立川崎青少年会館」①8月21日(日)10時14時半。見て動かして飛ばして遊ぶものを作る。はさみ、ナイフ、定規、コンパス、筆記具、昼食を持参②8月28日(日)13時半15時。人形劇とゲーム。対象・定員は①小学生30人②親と子百人。①②とも無料。申し込みは☎(222)5281の同館。JR川崎駅東口下車。

ステージ

「指圧健康法◆幸市民館」8月3日31日の17日を除く毎週水曜13時半16時半、全4回。指導は山口徳藏・指圧師。無料。定員40人。申し込みは☎(422)4882の山口さん。同館はJR川崎駅からバス。川崎実年ボランティアの会主催。

「親と子の音楽会」バラエティコンサート◆会館とどろき」7月21日(木)14時半開演。出演は芸術村あすなろ。料金は4歳以上500円。定員先着2百人。申し込みは7月1日(金)20日(水)に☎(733)3333の同所。JR南武線武蔵小杉駅からバス。

「春日了&佐藤タマラ 江里子おしゃべりコンサート◆靴ホール」7月2日(土)19時開演。曲目は出舟▽踊りあかさう▽星に願いをなど。ピアノ伴奏は金森久美。入場料は3千円。Dの会主催。チケットは☎(822)2027の岩崎酒店。会場はJR南武線武

蔵溝ノ口駅下車。問い合わせは☎(844)5103の佐藤さん。

「①板橋文夫コンサート」紅蓮會の夜②西アフリカ・ギニア出身の伝説の太鼓打ち「ママデイ・ケイタ日本公演」市民ミュージアム①は7月16日(土)18時開演。ジャンルの境界も混沌とした音楽の世界。出演は斎藤徹(ダブルベース)金原千恵子(バイオリン)他②は8月27日(土)18時半開演。ゲストは和太鼓の林英哲。料金は①千500円②2千円。①②とも定員3百人。申し込みは①7月1日(金)②8月16日(火)の9時半から☎(754)4500の同所。JR南武線武蔵小杉駅からバス。

「市制70周年記念コンサート」ふるさとを歌う◆麻生文化センター」8月26日(金)19時開演。出演は日本合唱協会、地元コーラス愛好家。指揮は片野秀俊。入場料は大人2千円、高校生以下は700円。会場は小田急線新百合ヶ丘駅下車。問い合わせは☎(944)

3258のふるさとを歌う実行委員会。

「ゆりがおか児童合唱団 定期演奏会◆麻生文化センター」8月27日(土)16時半開演。内容はビートルズのイマジン▽わらべの四季から「赤とんぼ、ほたる」▽石井かほる演出振り付けの歌と踊りなど。指揮は山田榮子。ピアノ伴奏は西山淳子。入場料は千円(当日券あり)。会場は小田急線新百合ヶ丘駅下車。問い合わせは☎(951)9155の菅野さん。

スポーツ



「①夏だノ水着だノどうしよう!!レディス・シェイプアップ②へこたれない体づくり!!スポーツコーナー

学習・文化情報

みたい絵がある

利用講習会◆県立川崎青少年会館①は7月6日、8月3日の水曜。ウエイトトレーニングで健康維持増進対象は16歳以上の女性。定員20人②は7月2日(土)8月5日(金)。ウエイトトレーニングの基本と器具の扱い方。対象は16歳以上。定員男女20人。①②とも時間は18時半〜20時半。参加費無料。スポーツ安全保険料千三百円。運動できる服装、室内靴で参加。申し込みは☎(222)5281の同館J R川崎駅東口下車。

〔暑中げいこ◆石川記念武道館〕7月22日(金)23日(土)10〜12時半、剣道▽14〜16時半、なぎなた▽18〜20時半が少林寺拳法、空手道、柔道、合気道。7月24日(日)10〜12時は剣道、柔道、合気道▽13〜15時はなぎなた、少林寺拳法、空手道。いずれも対象は小学生以上。定員は各50人、剣道は百人。参加費無料。申し込みは7月17日(日)10時から同館へ直接来館J R南武線鹿島田駅下車、☎(544)0493。

〔少年スポーツ教室◆市体育館〕7月28日〜8月5日の毎週木・金曜と6日(土)10〜11時半、全5回。タッチフットボールを楽しむ。対象は小学生。講師は市ラグビーフットボール協会指導員。受講料300円。定員80人(抽選)。申し込みは7月21日(木)10時に受講料を添えて同館へ直接来館J R川崎駅東口下車、☎(200)3255。

◆健康・体力改善教室◆

市体育館 9月9日〜12月2日の毎週金曜13時45分〜17時半、全12回。対象は運動をしたいが健康・体力に自信のない方、中高年でこれから運動を始めたいが腰痛・肥満などで悩んでいる方。講師は健康システム研究会の小山内博・医学博士ほか。受講料は4千円。定員45人(抽選)。申し込みは8月26日(金)14時に同館へ直接来館J R川崎駅東口下車。☎(200)3255。

ギャラリー

〔ギャラリー幸〕7月29日(金)〜8月10日(水)「海の展」。夏には涼しい海の絵をどうぞ。木曜休廊。同所はJ R川崎駅西口下車。☎(555)8181。

〔川崎市市民ミュージアム〕8月5日(金)まで、命あるものへの1000の賛歌「岩下哲士 美の世界」展。写真「千手観音」右脳が機能しない彼の心と目がとらえた躍動感あふれる作品を展示。観覧料一般700円、小中高大生300円。期間中、7月2日(土)14〜16時、講演二題「養老猛東大教授「芸術と脳の働き」



河野通祐工房和児童施設研究所長「哲っちゃん心の心」。7月16日(土)14〜15時半、講演「大島清次世田谷美術館長「プリミティブ絵画の世界」」。どちらも無料、要申し込み。▽7月20日(水)まで写真ギャラリーにて「ヒューマン・リレーションズ」展。▽9月11日(日)まで漫画ギャラリーにて「新関健之助展」。「トラノコ・トラチャン」「カバ大王さま」他。観覧料は一般300円、小中高大生500円。同所は☎(754)4500 J R南武線武蔵小杉駅からバス。

〔会館とどろき〕7月4日(月)〜11日(月)川崎市歯の衛生に関する図画・ポスター作品展。市教委主催。▽7月13日(水)〜18日(月)幸・中原区中学校生徒作品展。▽7月19日(火)〜8月1日(月)会館とどろき講座・子供絵画・書道展。▽8月27日(土)〜9月1日(木)紫墨会展。同会館は☎(733)3333 J R南武線武蔵小杉駅よりバス。

〔ギャラリー華沙里〕7月12日(火)まで「交響する三つの世界」。日下賢二、菌部雄作、松本豊によるシルクスクリーン、油彩、木版展。▽7月14日(木)〜26日(火)、「吉川俊夫展」ヨーロッパの建物・風景画。同所は☎(954)23333

〔小田急新百合ヶ丘駅下車〕

〔画廊ランブ屋〕7月6日(水)〜11日(月)「ガラス展」長野県の「諏訪ガラスの里美術館」工房から、新進女流作家4人を招いてアクセサリー、器、オブジェなど展示即売▽7月13日(水)〜23日(土)「版画展」。シャガール、ローランサン、カシニョールほかの作品を展示即売。同所は☎(945)4416 J R南武線稲田駅下車。

〔中村正義の美術館〕7月17日まで「書と水墨画展」月、火曜休館。一般500円、学生300円、小中200円。▽7月18日〜9月2日夏季休業。同館は☎(953)4936 小田急線読売ランド前か京王よみうりランド駅下車バス。

スクリーンを彩る華麗な音楽

8月3日前売の開始

フランス・レイ グランドオーケストラ

思い出の名場面……



「パリのめぐり逢い」
イウ・モンタン(右)
キャンデイス・バーゲン(左)



「ある愛をふたたび」
ジャンポール・ベルモンド(右)
キャンデイス・バーゲン(左)

いまよみがえる

- 日 時——11月2日(水) 午後6時30分開演
- 会 場——川崎市教育文化会館ホール
- 曲 目——ある愛の詩・白い恋人たち・パリのめぐり逢い 他
- 前 売 り——8月3日(水)午前10時から
- 入 場 料——S ¥4,000 A ¥3,000 B ¥2,000
- 発 売 場 所 問 い 合 わ せ——(財)川崎市生涯学習振興事業団 ☎952-5000
同事業団分室 ☎233-6250

★その他の発売場所 川崎市教育文化会館 各市民館 川崎音協
北野書店 チケット・ぴあ チケット・セゾン

●主催：川崎市生涯学習振興事業団・川崎市教育委員会

邦楽コンサート

9月2日 前売開始

津軽三味線の巨匠

高橋竹山の

ヒューマンで洗練された魅力を：



- ◇日時 —— 11月27日(日) 午後3時開演
- ◇会場 —— エポックなかはら ホール(JR南武線武蔵中原駅下車)
- ◇出演 —— 高橋竹山・高橋竹与・高橋竹童
- ◇曲目 —— 津軽じょんから節 三味線よされ 曲弾き ホーハイ節 ほか
- ◇前売り —— 9月2日(金) 午前10時から
- ◇入場料 —— S席 3,000円 A席 2,000円
- ◇発売場所
問い合わせ —— (財)川崎市生涯学習振興事業団 ☎ 952-5000
同事業団分室 ☎ 233-6250

その他の発売場所 川崎市教育文化会館 各市民館 川崎音協
北野書店 チケット・ぴあ チケット・セゾン

●主催：川崎市生涯学習振興事業団・川崎市教育委員会

編集後記

高橋市長と女性芸術家4人による座談会、「文化を創造するまわづくりをめざして」はいかがでしたか▼フベージを割き掲載しましたが、それでも総発言量の4分の1に圧縮せざるを得ませんでした▼構成を数回重ね、出席者に原稿を手エツクしていただき、エキスをお届けしたつもりです▼その裏話をいくつか紹介しましょう▼座談会の1週間前「当日、午前9時40分までに市役所にお集まりを」とお願いしましたが「私は仕事柄、夜型人間なので」と不安そうな表情の方▼また、当日の朝「昨夜は3時間しか眠れなかった」ともらず出席者やスタッフも▼座談会の進行も異例で、まず女性4人が次々と意見を述べ、市長は15分間聞き役に▼従来、市長が出席した座談会や討論会は、市長の発言が冒頭にあり、次に、他の方が意見を述べるのが通例ですが、これをあえて破りました▼それは出席者の方々が川崎という地域で、具体的にどのように活動され、どんな問題を抱えているかを120万人のトップに直に聴いていただき、「提案型論議」ができる雰囲気をつくるのがネライでした▼北川さんの発言を聞いていた市長が突然、席を立ち自分の机のメモ帳と筆記具を手に、再び席に戻りメモを取り始めた表情は、「真剣勝負に臨んだ武士の顔」▼この「武士の顔」は座談会を終え、出席者とスタッフが喫茶店で雑談した時に出た話です▼さて、小誌は今号で通巻30号になり、市制70周年記念に「便乗」して、この座談会を企画しました▼これを機会に改めて「Stage Up」の紙面や企画について、読者のみなさまから忌憚のないご意見、ご提案をお願いいたします。

発行 財団法人 川崎市生涯学習振興事業団

〒215 川崎市麻生区万福寺一の二の二 新百合21ビル
電話 (044) 951-1500 FAX (044) 951-1350
編集人 田中 園

同事業団生涯学習情報コーナー

〒210 同市川崎区富士見二の一の三 教育文化会館一階
電話 (044) 133-1650

水を選ぶ人の整水器はこれ!

●このアルカリイオン整水器は優れた性能で信頼を集めています。

- ☆健康にいい アルカリイオン水
- ☆美容にいい アストリンゼン水

- ◇自動洗浄機能
- ◇電解レベルスイッチ
- ◇カートリッジ交換 ウォーニング機能

ライフステージを豊かにする整水器をお手元にどうぞ



元気倶楽部

◆お湯も使えて便利です
株式会社 タイキ ジャパン

価格 230,000円
(消費税、工事費別)



minesoft ミネソフト

AKAI 赤井電気株式会社

価格 198,000円
(消費税、工事費別)

いまなら2週間
無料貸し出し中

お気軽に無料カタログをご請求ください
☎ 044-954-4154 株 ヒューマンテックコーポレーション
商品のご注文も電話で 川崎市麻生区万福寺1-8-7-306